

家庭コース

1. 目標

家庭科の基礎・基本から学びます。実験・実習に重点をおき、知識・技術の定着を図り、実践的・総合的な力に繋げていきます。

2. 家庭コース履修科目および教材費

	科目	実習および教材費
2年次	発達と保育（2単位）	1500円
	被服製作（4単位）	5000～8000円
3年次	服飾手芸（2単位）	3000円
	フードデザイン（4単位）	5000円
	生活教養（2単位）	1000円

※実習費は、実習内容により多少の変動があることをご了承ください。

3. 学習内容

2年

「発達と保育」

子どもの発達と保育について基礎的な知識を学ぶとともに、おやつ作りやおもちゃ作り、子どもとのふれあい等の実習を通じて、体験的に学習を行います。

「被服製作」

家庭総合で学んだことをベースに、「バッグ」、「子ども服」、「浴衣（じんべえ）」など、発展した教材を用いて学習していきます。自分の体型に合った被服の製作ができるように型紙の製図も行う予定です。時間があれば、帽子や余り布を用いての「コサージュ」なども作りたいと考えています。

3年

「服飾手芸」

「創意工夫」をテーマに、生活を楽しくする小物作りを行っています。1学期は、針と糸に慣れるために「刺し子」や「刺繍」の基本ステッチの練習をした後、刺繍を施した小物作りを行います。2学期は、編み物やパッチワークなどを行う予定です。小作品の製作を通じて基礎的技術の向上とともに、ものを大切にする心や生活を彩る工夫などを身に付けさせたいと考えています。

「フードデザイン」

“適当に作っても何とか料理は出来る”けれども、栄養、調理、食品等についての理論を学ぶことによって、「野菜を色よくゆでるコツ」がわかったり、「栄養バランスの取れた献立」を考え、実生活に生かすことができます。行事食や郷土食も取り入れて、家庭で実践できる献立を学習します。たけのこ飯など季節の味を楽しみながら、実験実習も取り入れ、年間20回程度の調理実習を行う予定です。

「生活教養」

社会人として求められるマナーやエチケット、作法などについて学習します。茶道・華道の基本についても、外部講師に依頼して実施する予定にしています。

